# 2分探索の考え方1

### 問題:

1から100までの整数から40を探索する。 ただし整数列は昇順に並んでいるものとする

### 線形探索の場合:

1から順に40と比較していき、40番目に40が見つかる。 探索が完了するまで比較が40回必要

17

アルゴリズム論 探索

## ■線形探索

- 2分探索
- ■ハッシュ探索

### アルゴリズム論 探索 2分探索の考え方2

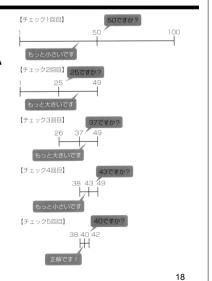
アルゴリズム論 4,**5**,6

探索

### 2分探索の場合:

ある数より大きいか小さいか をチェックする。

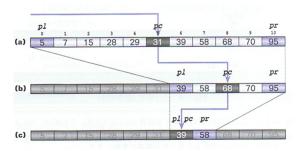
5回の比較で40が探索可能



### アルゴリズム論 探索 2分探索のアルゴリズム1

### 前提

- a[]:昇順整列している要素数nの配列
- ある数(key)を探索する
- 探索範囲の先頭a[pl] 末尾a[pr]、中央a[pc]



19

アルゴリズム論 探索

# 2分探索のアルゴリズム2

### 探索開始時

pl=0, pr=n-1, pc=(n-1)/2

(1) a[pc]=key ならば探索終了

(2) a[pc]<key ならばpl=pc+1, pc=(pl+pr)/2 探索範囲

(3) a[pc]>key ならばpr=pc-1, pc=(pl+pr)/2

縮小

### 探索範囲縮小

(2)または(3)を繰り返す

### 探索終了条件

条件1(探索成功):a[pc]=key

条件2(探索失敗): pl>pr

20

アルゴリズム論 探索

# 2分探索のアルゴリズム4

### 探索 失敗例

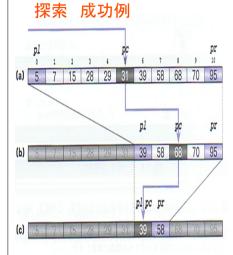
# 

### 6を探索(key=6)

- (1) pl=0,pr=10,pc=5
- (2) a[pc]>key
- (3) pl=0, pr=4, pc=2
- (4) a[pc]>key
- (5) pl=0, pr=1, pc=0
- (6) a[pc] < key
- (7) pl=1,pr=1,pc=1
- (8) a[pc]>key
- (9) pl=1,pr=0 **(pl>pr)** →探索失敗

アルゴリズム論 探索

# 2分探索のアルゴリズム3



39を探索(key=39)

(1)pl=0,pr=10,pc=5

(2)a[pc]<key

(3)pl=6,pr=10,pc=8

(4)a[pc]>key

(5)pl=6,pr=7,pc=6

(6)a[pc]=key →探索成功

21

アルゴリズム論 探索

# 2分探索のプログラム(メイン)

```
#include <stdio.h>
int bin search(int a[], int n, int key); /* 関数プロトタイプ */
#define NUM 7
int main(void)
             i,ky,idx;
x[NUM];
  int
  printf(" Input integer number %d times \n", NUM); /* データ入力 */
  for (i=0; i<NUM; i++)
      printf("x[%d]:",i);
scanf("%d",&x[i]);
  printf("Number to search:"); /* 探索数值入力 */
  scanf("%d", &ky);
                                  /* 2分探索 */
  idx=bin search(x, NUM, ky);
  if (idx==-1)
      printf("Searching was failed!\n"); /* 探索失敗 */
      printf("%d is located at %d \n",ky,idx); /* 探索成功 */
  return(0);
                                                               23
```

22

アルゴリズム論 探索

# 2分探索のプログラム(関数)

```
int bin search(int a[], int n, int key)
  int pl=0;
  int pr=n-1;
                                   →初期化
  int pc;
  do {
     pc=(pl+pr)/2;
     if (a[pc] == key)
                                   →探索成功
            return(pc);
     else if (a[pc]<key)
           pl=pc+1;
     else
           pr=pc-1;
  } while(pl<=pr);</pre>
                                   →探索失敗
  return (-1);
                                                    24
```

アルゴリズム論 探索

# 演習問題5-1(講義時間内で実施)

- 2分探索を行うプログラムのソースコードを入力し実行形式ファイルを作成する
  - メイン (線形探索のメインを流用)
  - 2分探索関数
- データを入力し、実行結果を確認する
- 計算量を検討するためにカウンタをつける

アルゴリズム論 探索

# 2分探索のプログラム 実行結果

```
Input integer number 7 times
x[0]:15
x[1]:27
x[2]:39
x[3]:77
x[4]:92
x[5]:108
x[6]:121
Number to search:39
39 is located at 2
```

25

アルゴリズム論 探索

# 計算量を算出する機能を追加

```
int bin_search(int a[], int n, int key)
{
```

}

# 2分探索の特徴

- 探索の回数毎に探索範囲が半分に減少
- 探索可能な数に注目
  - 1回の探索: 1 個
  - 2回の探索: 3 個
  - 3回の探索: 7 個
  - j回の探索: 2<sup>j</sup>-1 個

アルゴリズム論 探索

# 2分探索の計算量

k回のステップで探索可能なデータ数

$$n=2^{k-1}$$
  $k = log_2[n+1]$ 

オーダ O(log<sub>2</sub>n)

非常に高速である

28

29